

PE 登録のための NCEES 学歴審査フロー図

2018 年 4 月
JSPE 会員部会

本書は、PE 登録にあたり必要となる学歴審査をクリアするためのフローを参考として示したものです。一般的な事例によるフローを示しますと後掲の図に示す通りです。以下の本文ではこのフローの各段階（①～⑩）における注意事項を説明にて補うものです。

- ① 登録申請しようとする州の学歴審査についての要件を各州の PE ボードのウェブサイトを確認してください。登録する州によって PE 登録条件が異なる面はあるものの、米国 ABET が認証する米国等の工科系大学課程以外の学歴についての審査をどの州も導入していく方向にあります。欧米での勤務経験がある、米国居住経験があるといった方はシラバス評価が州ボードの判断により簡略化できる可能性もあります。（例えば、学科紹介の英文パンフレットで代替できた例があります。）ただし、業務経験を英文でしっかり書けることが前提とお考えください。

また、州によっては NCEES CE 以外の審査機関の証明でも可能な場合もあります。さらに卒業された大学の学科が Washington Accord によって認定された課程ならそれによって学歴審査をクリアとなる場合もあります。JABEE 認定の大学等の教育課程を卒業された場合は、英文の証明書を添えて州ボードに申請することにより認められる可能性があります。

州の規定は変わることがありますので、最新の状況を各州のウェブサイト等で確認されることを推奨します。

- ② NCEES CE のウェブサイト <http://ncees.org/credentials-evaluations> を参照し、シラバスの記載例（様式、記載量）を確認ください。なお、シラバス（Course Descriptions）を和英併記したものを用意されるケースがありますが、NCEES への送付は英文のみでも問題ありません。

- ③ 卒業証明書の英文（A）、成績証明書の英文（B）は、請求すれば特に問題なく入手可能と思われます。シラバスの英文（C）が大学にある場合には、NCEES に提出する様式、内容になっていることをご確認ください。また、大学に既成のものがない場合には、英文シラバス作成の可否をご確認いただき、大学での対応が不可ということであれば、「和文シラバスを英訳したものについて、後日、大学にて承認いただけるか」をご確認ください。

- ④ 「自分で訳す」場合、英訳したシラバスを大学がレビュー、公認した上、NCEES への発送まで対応していただくことが必須です。「翻訳会社を利用する」場合は、大学に認めていただくことは必須ではありません。ただし、JSPE としては、「自分で訳す」場合に準じた提出方法をお勧めします。⑧の解説もあわせてご覧ください。

大学院分は、大学分で単位数が ESS を満たさないと予想される場合に必要です。大学分で単位数を満たした場合、NCEES CE では評価がなされません。

- ⑤ EES は次を参照ください。

<http://ncees.org/credentials-evaluations/ncees-engineering-education-standard/>

- ⑥ ここでの修正とは、EESに照らしてより適正に評価されるような表現の工夫を言います。JSPEのシラバス事前評価では、修正が望ましいと判断した場合、アドバイスをを行います。
- 明らかにEESに不足と思われるときは大学への社会人入学等の活用で単位を補うことは可能です。しかしながら期間・費用がかかるうえ、会社勤務しながらでは履修そのものが難しいので、まずは対応方法をJSPEにご相談ください。
- ⑦ 本フローの最初の段階で申し込みでも結構です。但し、次の点にご注意ください。
- 評価結果を2つ目の州ボードに送ると追加費用（\$60/州）が必要です。
 - 一旦単位が不足との評価を受けた後、追加要求資料などを再評価してもらった場合、追加費用を請求される場合があります。
- ⑧ 大学には次のような点について説明を行っておく必要があります。
- NCEESの所定のフォームに大学（教務課など担当部署の責任者）のサインをいただくこと
 - A～Cを一括してNCEES宛に送っていただくこと、郵送料の扱い
（申請者ご自身で発送用の封筒、切手をご準備されるのがよいと思います）
 - A、Bについては州ボードにも提出が必要な場合、NCEES CE用とは別にもう一式が必要となること
- なお、Cを翻訳会社に頼んだ場合、Cは翻訳会社にてサイン、厳封の上、NCEESに直送でも結構です。（この場合は、Cは大学の確認を受けないこととなります。）しかしながらシラバス評価にはA、Bも必要なので、A、BとCが同時期に届くよう送付日の調整をお勧めします。
- ⑨ 提出書類に対してNCEESとのやり取りや補足説明が必要にあるケースもあります。
- ⑩ PE登録後は、JSPEマガジンのPE登録体験記で学歴審査の最新状況について紹介いただくと、これから審査を受ける方の参考になりますので是非ともご協力をよろしくお願いいたします。

PE 登録のための NCEES 学歴審査フロー図 (参考例)

